

『CGL NEWS III』は、第3期環境会議メンバーの方々を対象として、環境会議の活動状況と行政動向に関する情報提供を発信しております。

<目次>

1. 平成21年度「グリーン物流パートナーシップ推進事業(普及事業)」
2次募集の申請受付開始(グリーン物流パートナーシップ会議)
2. 平成21年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰について(環境省)
3. <民生部門(一般家庭部門)での省エネ推進>
平成21年度省エネルギー普及のための人材研修 参加者募集中!
(資源エネルギー庁)
4. 「環境問題に関する世論調査」結果を発表(内閣府)
5. 【今週金曜日(8月7日)開催:環境会議メンバー企業は参加無料】
「公開制研究会 循環型社会構築を考える」のご案内

★-----

平成21年度「グリーン物流パートナーシップ推進事業(普及事業)」
2次募集の申請受付開始(グリーン物流パートナーシップ会議)

★-----

グリーン物流パートナーシップ会議は、荷主と物流事業者の連携によるCO2排出量削減(省エネ)の取り組みへの支援策として、平成21年度「普及事業(機器・設備導入補助)」の2次募集(申請受付)を開始いたしました。

【募集(申請受付)期間】

平成21年7月31日(金)～平成21年8月24日(月) 17:00必着

詳細につきましては、下記グリーン物流パートナーシップ会議ホームページをご参照ください。

<http://www.greenpartnership.jp/proposal/index.html>

★-----

平成21年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰について(環境省)

★-----

環境省では、毎年、地球温暖化防止に顕著な功績のあった個人又は団体に対し、その功績をたたえるため、地球温暖化防止活動環境大臣表彰を行っています。

この度、平成21年度の表彰に関し、候補者・団体の公募開始を発表いたしました。

■対象部門

- [1]技術開発・製品化部門
- [2]対策技術導入・普及部門
- [3]対策活動実践部門
- [4]環境教育・普及啓発部門
- [5]国際貢献部門

■応募締切

9月17日(木)17:00(必着)

詳細につきましては、下記環境省ホームページをご参照ください。

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=11405>

★-----

＜民生部門(一般家庭部門)での省エネ推進＞

平成21年度省エネルギー普及のための人材研修 参加者募集中！

(資源エネルギー庁)

★-----

資源エネルギー庁は、民生部門(一般家庭部門)での省エネルギー推進をはかるために、地域での更なる省エネルギーの普及を推進することを目的に「省エネルギー普及のための人材研修」を実施することを発表いたしました。

具体的には、省エネルギー普及に関する基礎知識と実践的なノウハウを学ぶことができます。

さらに、「省エネナビ」という家庭用の分電盤に設置し、電気の使用量を把握することで、省エネ行動に活用していただきます。

なお、当研修を修了された方のうち、希望者には「省エネルギー普及指導員」として御登録いただくことができます。

■応募締切

8月25日(火)

■受講料

無料(省エネナビは無償で貸与)

* 省エネ普及指導員の登録費用としてカード作成費用が必要となります。

詳細につきましては、下記資源エネルギー庁ホームページをご参照ください。

<http://www.enecho.meti.go.jp/info/event/090722a/index.htm>

★

「環境問題に関する世論調査」結果を発表(内閣府)

★

内閣府は、「環境問題に関する世論調査」結果を発表しました。

本調査は、「環境問題に関する国民の意識を把握し、今後の施策の参考とする。」ことを目的に実施されており、具体的には、

- (1)循環型社会に関する意識について
- (2)自然共生社会に関する意識について

についての調査が行われました。

詳細は、下記内閣府ホームページをご参照ください。

<http://www8.cao.go.jp/survey/h21/h21-kankyuu/index.html>

★

【今週金曜日(8月7日)開催:環境会議メンバー企業は参加無料】

「公開制研究会 循環型社会構築を考える」のご案内

★

ロジスティクス環境会議 グリーン物流研究会では、
循環型社会構築をテーマとして、

i)廃棄物及びリサイクルに係る現状と資源循環型社会構築に向けた今後の展望、
ii)実際の取組事例(帝人ファイバー、横手運送)について
情報提供することにより、CGLメンバー企業における環境負荷低減の
取組の一助としていただくことを目的として、

「公開制研究会 循環型社会構築を考える」を8月7日(金)に開催いたします。

本研究会は、「グリーン物流研究会」の8月度(第11回)会合の
一環として開催するものですが、今回は、同研究会登録メンバー以外の方の
ご参加も可能となっております。

特に、環境会議メンバー企業の皆様につきましては、無料でのご参加が
可能ですので、皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

■日 時 2009年8月7日(金) 13:30-16:40

■会 場 アイビーホール青学会館 2F ミルトス
(東京都渋谷区渋谷4-4-25)

■参加料 ロジスティクス環境会議メンバー企業の方
(グリーン物流研究会登録メンバー含む) : 無料

ロジスティクス環境会議メンバー企業以外の方

○JILS会員企業 : 10,500円(1名:消費税込み)

○JILS非会員企業 : 21,000円(1名:消費税込み)

■定 員 150名(定員になり次第、締め切らせていただきます。)

■プログラム

1)開 会

2)基調講演(13:35～14:30)

タイトル:「資源循環型社会の展望」

講演者 :慶應義塾大学 経済学部 教授

細田 衛士 氏

<講演のポイント>

●細田先生は、経済産業省、環境省の廃棄物、リサイクルに係る審議会等の委員として、ご活躍されております。

●現状の廃棄物処理、リサイクルの状況の概観についてご説明いただきます。

●現状の廃棄物、リサイクルに係る法規制は「廃棄物の適正処理」に主眼がおかれております。

しかしながら、今後、その視点から「資源循環」への転換の必要性ならびにその際の我々物流・ロジスティクスの役割等について、先生のお考えをご紹介いただく予定です。

3)事例1(14:40～15:35)

タイトル:「循環型リサイクルシステムの紹介

－エコサークルの具体例－」

講演者 : 帝人ファイバー株式会社 マーケティング部 部長

大河原 茂 氏

<講演のポイント>

●我々の衣服等で用いられている「ポリエステル」の完全循環リサイクルシステム「エコサークル」についてご紹介いただきます。

●特に、素材メーカーである帝人ファイバーが、回収量を増やす、さらにはリサイクル商品を販売するために、アパレルメーカー、流通業等との連携による取組と課題についてご紹介いただきます。

4)事例2(15:45～16:40)

タイトル:「総合物流事業による地域社会への貢献

－循環型社会の構築を目指して－」

講演者 : 横手運送株式会社 代表取締役社長

塩田 謙三 氏

<講演のポイント>

- 明治14年に創業した物流企業です。
- もともと廃棄物の収集・運搬を行っていた中で、食品リサイクル事業を行うこととなったきっかけやその概要等についてご紹介いたします。
- 上記等の取組が評価され、「平成20年度循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰」を受賞されております。

お申込方法等の詳細については、下記URLをご参照ください。

<http://www.logistics.or.jp/green/info/info090807.html>

【問い合わせ先】

社団法人日本ロジスティクスシステム協会 ロジスティクス環境推進センター

栗原、北條、橋爪

TEL: 03-5484-4021

メール: greenlogi@logistics.or.jp

*****CGLNEWS III 配信について*****

- 本メールは第3期ロジスティクス環境会議
代表登録者・連絡窓口・研究会・委員会にご登録いただいている方に配信しております。(メールの登録のある方のみ)
 - 発信元:社団法人日本ロジスティクスシステム協会
 - お問い合わせ、配信停止・変更は: cgl@logistics.or.jp
- (C) CGL NEWS All Rights Reserved.
